

低濃度オゾン発生器を 全救急車に車載配備！

オゾンで新型コロナウイルス不活化

県

令和3年(2021年)2月5日(金曜日)

県内政治

県、全救急車に オゾン発生器

新型コロナウイルス対策

県は4日までに、救急隊員の新型コ
ロナウイルス感染防止のため、ウイル
スを不活化する効果が確認されている
低濃度オゾン発生器を、県内16消防本
部の救急車全170台に車載配備する
方針を固めた。既に約40台は搭載済み
で、残る130台分の設置費用3千万
円余りを「新型コロナウイルスに打ち
勝つ県民支え合い基金」を活用して2
021年度一般会計当初予算案に計上
する。

オゾンは細菌やウイル
スの毒性を失わせる効果
が認められていて、オゾ
ンを噴出する発生器は建
物の空間清掃作業などに
も用いられている。

当初予算案 170台搭載方針

関係者によると、各消
防本部は現在、オゾン発
生器が未配備の救急車に
ついて、車両を使用した
後に発生器を車内に持ち
込み、無人状態で1時間
ほど稼働させてウイルス
を不活化する感染対策を
講じている。

救急車に低濃度オゾン
発生器を搭載すれば、隊
員が乗車した状態で人
体への影響を心配せず
にオゾンを車内に充満
させることができ、若者
ら無症状者やコロナ陽
性の疑いがある患者を
搬送する際の感染リス
ク低減につながるとい
う。

東京消防庁は所属の全
救急車にオゾン発生器を
搭載済みで、全国でも配
備する動きが広がってい
る。

オゾナイザーは家庭用低濃度オゾン発生器
として 安心安全にご使用いただけます